

上田泰史 レクチャーコンサート

# パリのサロンと音楽家たち

## ～19世紀の社交界への招待～

ショパンが即興でピアノを奏で、リストが未発表の新作を披露する…

19世紀のパリのサロンでは、ピアノ音楽をはじめとした最新の音楽が鳴り響き、芸術家たちが想像力を刺激し合っていました。

新刊『パリのサロンと音楽家たち』の著者、上田泰史さんの  
お話を交えながら、19世紀前半の音楽サロンを、個性的な歌手とピアニストたちと一緒に歩いてみませんか？



【お話し】上田泰史

【演 奏】ピアノ：瀬崎純子、小林えりか、林川崇、京谷光真  
ソプラノ：小林瑞花



パリのサロンと音楽家たち  
～19世紀の社交界への誘い～

上田泰史 著  
四六判／240頁／定価(本体2,400円+税)

19世紀のパリのサロンで行きかう様々な音楽家たち、ショパン、リスト、ロッシーニ、バガニニらの群像劇を読み解きます。音楽家にとってサロンとはどのような場所で意味を持っていたのか、図表も用いてわかりやすく解説します。

やさしいピアノ曲集  
ピアノで感じる19世紀パリのサロン

林川 崇 校訂／上田泰史 解説  
菊倍判／52頁／定価(本体1,700円+税)  
グレード 初～中級

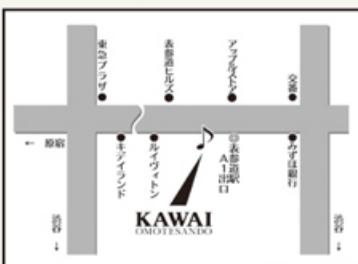
書籍「パリのサロンと音楽家たち」に登場する作曲家の中から10人を選び、難易度が低く、しかし魅力ある小品を厳選したピアノ曲集です。全15曲を収録。



2018年 11/22 木 10:30 ▶ 12:30

■会 場：カワイ表参道 コンサートサロン「パウゼ」  
東京都渋谷区神宮前5-1 Tel.03-3409-2511／東京メトロ表参道駅 A1出口徒歩1分

■受講料：一般 2,500円 会員 2,000円 学生 500円 (税込)



上田泰史(うえだ やすし)：金沢市出身。東京藝術大学音楽学部楽理科卒業、同大学修士課程ならびにパリ＝ソルボンヌ大学音楽学修士課程(Master2)を経て、2016年に東京藝術大学で音楽学博士号取得(『パリ国立音楽院ピアノ科における教育——制度、レパートリー、美学』)。同年にパリ＝ソルボンヌ大学で音楽学博士号取得(『エール・ジョゼフ・ギヨーム・ヴィベルマン——人、教育者、音楽家』)。19世紀のフランス・ピアノ音楽ならびにピアノ教育史に関する研究が高く評価され、国内外で論文が出版されている。東京藝術大学在学中に、安宅賞、アカンサス賞を受賞。2015年に日本学術振興会より育志賞を、2016年に平山郁夫文化芸術賞を受ける。一般社団法人全日本ピアノ指導者協会正会員。日本音楽学会、地中海学会会員。現在、日本学術振興会特別研究員(SPD)、東京藝術大学、国立音楽大学及び大妻女子大学非常勤講師。

■お問い合わせ・お申し込み

カワイ出版 ☎ 03-3227-6286 東京都新宿区上落合2-13-3

TEL: 03-3227-6286 FAX 03-3227-6296 E-mail: official@editionkawai.jp

# Program

1. ジョゼフ・ヴィメルマン 《ノクターン》ヘ長調 Op.21-16

2. フレデリック・ショパン 《ノクターン》変ホ長調 Op.9-2

3. アンリ・ラヴィーナ 《12の演奏会用練習曲》Op.1より

4. シャルル=ヴァランタン・アルカン 《12ヶ月》より

No.4 過ぎ越しの祭 No.5 セレナード No.6 船遊び

5. クララ・ヴィーク 《4つの性格的小品》Op.5 (全曲)

No.1 卽興曲:魔女の夜宴 No.2 ボレロ風カプリース No.3 ロマンス No.4 幽霊の舞踏会

6. イグナーツ・モシェレス 《大ソナタ》変ホ長調 Op.47より 第4楽章

7. 林川崇氏による、与えられた主題による即興

8. ポリース・ヴィアルド 《ツバメと囚人》、《アイ・リュリー》

9. ジギスマント・タールベルク 《「モーゼ」の主題による幻想曲》Op.33

## profile



### ピアノ 瀬崎 純子 (せざき じゅんこ)

福岡市出身。東京藝術大学大学院音楽研究科ソルフェージュ研究領域博士課程修了、博士論文「スコア・リーディングからピアノ演奏表現へ」。在学中、ピアノを東誠三、ソルフェージュを林達也、照屋正樹、ローラン・デュネの各氏に師事。ソロ・室内楽ともに幅広い演奏活動を行い、ピアノ曲事典に多数の音源を提供している。1992年ビティナ・ピアノコンペティションC級の部全国決勝大会入選。全日本学生音楽コンクール福岡大会小学校の部第3位。1995年ボーランド国立クラクフ交響楽団とコンセルトの共演。2005年名演奏家オーディションにピアノトリオで奨励賞。2008年バブロ・カザレス国際音楽アカデミーにて独奏および室内楽の指導を受ける。Y.A.ミュージックアカデミーのソルフェージュ講師、日本ソルフェージュ研究協議会正会員、一般社団法人全日本ピアノ指導者協会演奏会員。



### ピアノ 小林 えりか (こばやし えりか)

東京藝術大学附属音楽高等学校を経て、同大学音楽学部器楽科ならびに大学院修士課程終了。在学中に彩の国埼玉ピアノコンクール銀賞及び彩の国ピアノコンクール賞を受賞。第1回フォーレ国際ピアノコンクールにて第3位受賞。第14回イル・ド・フランス国際ピアノコンクールではファイナリスト選出。2012年には東京ニューシティ一管弦楽団(内藤彰指揮)と、2013年にはロンドンにてLondon Soloists Philharmoniaと共に演奏。2014年に第1回ピアノリサイタルを、また2017年には第2回、第3回連続リサイタルを開催。これまでに松原緑、梅谷進、秦はるひ各氏に師事。東京藝術大学音楽研究センター助手として勤務後、後進の指導にあたっている。ピアノ研究グループ「ポワ・ラクテ」会員、日本フォーレ協会会員。



### ピアノ 林川 崇 (はやしかわ たかし)

1978年生まれ。東京藝術大学音楽学部作曲科卒業。少年時代にエディソンの伝記を読んで古い録音に関心を持ち、19世紀後半から20世紀前半にかけて活躍した巨匠ピアニストの演奏を探求するようになる。以後、彼らが自らのレパートリーとするために書いた作品及び編曲に強い関心を寄せ、楽譜の蒐集及び演奏に積極的に取り組んでいる。また、楽譜として残されなかったゴドフスキーやホロヴィッツ等のピアノ編曲作品の採譜にも力を注いでおり、その楽譜はアメリカでも出版されている。ピアニスト兼作曲家として自ら手掛けたピアノ用の作・編曲は、マルク=アンドレ・アムラン等の演奏家からも高く評価されている。ラヴェルのオペラ「子供と魔法」から「時のフォックス・トロット」(ジル=マルシェックスによるピアノ編曲)の演奏を収録したCD「アンリ・ジル=マルシェックス: SPレコード & 未発売放送録音集」がサクラファンより発売されている。全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)主催「音楽総合力UPワークショップ」にて度々アシスタントを務める他、同協会ウェブサイト内「ピアノ曲事典」に楽曲解説の執筆や多数の演奏音源の提供を行っている。



### ピアノ 京谷 光真 (きょうたに てるま)

3歳よりヤマハ音楽教室、マスタークラス演奏研究コース修了。JOCハイライトコンサート、シティコンサート、Concert VIVACE出演。「春のパリ・ピアノ講習会」「ベルギーInternational Piano Week」に参加。ファイナルコンサート出演。第25回彩の国埼玉ピアノコンクールE部門金賞及び埼玉新聞社賞。これまでにピアノを及川良子、北島公彦、秦はるひ、諸智佳、佐藤俊、後藤康孝、迫昭嘉各氏に、作曲を大政直人氏に師事。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、東京藝術大学音楽学部2年に在学。坂井千春氏に師事。



### ソプラノ 小林 瑞花 (こばやし みづか)

東京藝術大学声楽科ソプラノ専攻卒業。文部科学省日本代表トビタテジャパン6期奨学生としてイタリアに留学。モンテカティーニ国際オペラコンクール2018セミフィナリスト。今年12月、海老名文化会館にてベートヴェン第九のソプラノソロを務め、東京ニューシティ管弦楽団と共に演奏予定。声楽を羽根田宏子、高橋大海、伊原直子、吉田浩之、F.Castellana,G.Canettiの各氏に師事。現在、同大学大学院音楽研究科修士課程声楽専攻在学中。

-----  
キリトリ-----

©2018年11月22日(木)「上田泰史レクチャーコンサート」参加申込書

種別 一般 会員 学生

お名前

TEL／携帯電話

ご住所 〒

E-MAIL